

石巻市新市施行20周年記念式典の挙行について

<市長コメント>

本市は、平成17年4月1日に旧石巻市、旧河北町、旧雄勝町、旧河南町、旧桃生町、旧北上町、旧牡鹿町の1市6町が合併し、新生「石巻市」が誕生して以来、本年4月1日に20周年を迎えました。

本年3月の定例記者会見でもお伝えしておりましたが、6月7日 土曜日午後2時から、マルホンまきあーとテラスにおいて、「石巻市新市施行20周年記念式典」を挙行いたします。

招待者は、国會議員、県知事、県議会議員、市議会議員のほか、関係団体や関係機関、これまでまちづくりに御尽力いただいた方々など、約1,200名を招待しております。

午後2時からのオープニングアトラクションでは、昨年、日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産2024」に登録されました桃生地区の寺崎はねこ踊り保存会の皆様による「はねこ踊り」を披露していただくほか、石巻市の20年間のあゆみを振り返るとともに、市内各地区の美しい風景、市民の皆様と先人たちが作り上げてこられた魅力ある石巻の歴史や文化などを描いた記念映像を御覧いただきます。

この記念映像につきましては、式典後に市ホームページにて公開いたしますので、是非当時を思い出しながら御覧いただき、石巻市への誇りと愛着をより一層深めていただきたいと思います。

また、式典の後半には、記念公演として、文化庁の「2024年度地域文化功労者表彰」を受賞されました河北地区的皿貝法印神楽保存会の皆様による「皿貝法印神楽」がお披露目されます。

市民や関係者の皆様と新市施行20周年をお祝いするとともに、郷土愛の更なる醸成を図り、本市の将来像である「ひとりひとりが多彩に煌めき共に歩むまち」の実現を目指してまいります。